

# 救急領域におけるバンコマイシン初回トラフ値の腎機能障害への影響（オプトアウト）

この研究は、患者様の診療情報を用います。

（研究課題名）

救急領域におけるバンコマイシン初回トラフ値の腎機能障害への影響

（研究責任者）

薬剤科 小林 洋平

（研究目的）

本調査では、抗 MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (Methicillin-resistant *Staphylococcus aureus*) 薬の一つであるバンコマイシン (VCM) の 2、3 日目の最低血中濃度が  $15 \mu\text{g/mL}$  以上と未満で腎機能障害の発現に差があるかについて検討することを目的としています。

（研究方法）

## 【対象患者様】

2018 年 11 月から 2020 年 2 月の期間内にりんくう総合医療センターの泉州救命救急センター救命診療科において VCM を 2 日以上投与された患者様。（18 歳未満の患者、持続血液浄化を含む血液浄化を VCM 投与開始時に施行していた場合は対象外となります。）

## 【利用する情報】

性別、年齢、体重、body mass index (BMI)、血清クレアチニン (scr)、尿量、VCM を投与した対象感染症、VCM の投与期間、血中濃度、心不全の有無、熱傷の有無、アミノグリコシド系薬剤、アムホテリシン B、フロセミド、フロセミド以外の利尿薬、ピペラシリン/タゾバクタムの併用の有無、昇圧剤の有無

（研究実施期間）

実施許可日～2024 年 3 月 31 日

研究に利用する患者様の情報に関しては、お名前、住所など、患者様個人を特定できる情報

は削除し、代替する管理番号にて匿名化し管理いたします。管理番号は、外部と接続できないパソコンで管理し、ファイルにはパスワードを設定いたします。また、研究結果に関しては学会発表や学術雑誌投稿などを行いますが、その際も患者様を特定できる情報は削除して行います。

この研究に情報が利用されることをご了承いただけない場合はご連絡下さい。

また、この研究に関してご質問がございましたら、他の患者様の個人情報や研究全体に支障となる事項など以外はお知らせすることができますのでご連絡下さい。

(連絡先)

りんくう総合医療センター 薬剤科 小林 洋平

電話 072-469-3111(代表)